

石油ストーブ チェックシート

近年、節電意識の高揚により石油ストーブの需要が増えています。火災を起こさないために各家庭でチェックシートで確認を。



チェック項目	石油ファンヒーター	石油ストーブ	チェック結果	異常時の処置
1 洗濯物を上に干していませんか?	○	○		洗濯物は機器から離す
2 給油は火を消してから行っていますか?	○	○		必ず火を消して給油
3 カーテンの近くで使用していませんか?	○	○		機器はカーテンから離す
4 機器の周辺に燃えやすいものや布団などはありませんか?	○	○		布団や燃えやすいものなどに近づけない
5 スプレー缶を近くに置いたり、近くで使用していませんか?	○	○		スプレー缶を機器の近くに置かない、使用しない
6 温風空気取入口フィルターや燃焼空気取入口フィルターにほこりがついていませんか?	○	—		フィルターを掃除(定期的に)(※)
7 温風吹出口にほこりがついていませんか?	○	—		温風吹出口を掃除(定期的に)(※)
8 置台にほこりやゴミがたまっていませんか?	○	○		置台を掃除
9 持ち越しの灯油を使用していませんか?	○	○		劣化した灯油は使用しない

(※)取扱説明書を参照

雪の事故を防ごう!

雪ずり・落雪に注意を!!

雪ずりにより煙突が折れる、接続部がずれるなどの原因で火災が発生します。また、落雪によりボイラーの燃料ホースが破損し、燃料漏洩事故も発生します。

このような事故を防ぐために、次の事に注意してください。

- ・煙突の補強を行い、焚く前に必ず点検を行う。
- ・燃料タンク付近の除雪やホースの点検を行う。
- ・雪が堆積する所には、防雪対策を行う。

雪下ろしに注意を!

雪下ろし中には転落事故、ずり落ちた雪に埋もれるなどの死傷事故が発生します。雪下ろしの際は、次の事に注意して安全に作業しましょう。

- ・できれば曇り空で、雪が固い午前中に行う。
- ・ヘルメット、命綱、長靴の滑り止めなど安全面を徹底し、軽くて使いやすい道具を使用する。
- ・作業前には、下に人がいないか確認する。
- ・屋根では、しっかりした足場を確保し、雪を20cm以上残す。(下ろし過ぎると滑りやすくなる)
- ・明るい時間帯に2人以上で行い、お互いの安全を確認する。



4月はたき火火災防止月間です

~幼年消防クラブ 防火の誓い~

(財)自治総合センターが宝くじの助成金で実施したコミュニティ助成事業により、防火活動用資器材の交付がありました。

11月19日(月)に社会福祉法人仁多福祉会馬木幼稚園幼年消防クラブ(会長 恩田恵美子園長・クラブ員52名)へ幼児期の防火思想の普及啓発を目的に鼓笛隊セットが交付されました。

園児たちは、「火遊びは絶対にしません。」と誓い、音楽に合わせ迫力のあるマーチングを披露しました。今後、地域の行事や保育公開等で火災予防の音を響かせます。

同助成事業にて、雲南防火委員会へ視聴覚資器材の交付がありました。今後、防火座談会や火災予防広報等の際にこの資器材を有効に活用させていただきます。



園児によるマーチング



交付された視聴覚資器材を使用しているビデオ上映(下熊谷ふれあい会)

防火への啓発活動

火災予防図画コンクール

秋の火災予防運動の一環として、幼稚園・保育園(所)の園児を対象に火災予防図画コンクールを実施しました。管内35の園(所)から348点の応募があり、いずれも子供たちの元気あふれるすばらしい作品でした。

審査の結果、最優秀賞1点、消防長賞5点、金賞26点、銀賞25点、銅賞42点が選ばれ、各町内のショッピングセンター等に展示し、火災予防を呼びかけました。



飯石幼稚園 わたなべこちゃん

最優秀賞 図画コンクール

脳卒中に注意を!!

寒い季節は、脳卒中の発症が多くなります。自宅でも暖房の効いた暖かい部屋から寒い場所に出ると、血管が急激に収縮するため、血圧が急上昇し、血管が破れたり、詰まりやすくなります。

脳卒中の起こりやすい玄関先、お風呂場、トイレでの予防策は次のとおりです。



予防が大切!

・玄関先

外出する際は、厚着をし、首元が冷えないように、マフラーなどで首を暖めましょう!

・お風呂場

脱衣所を電気ストーブなどで暖めてから服を脱ぎ、(特に高齢者)1番風呂はお風呂場が寒いので、2番風呂などお風呂場が暖まってから入りましょう!

・トイレ

トイレ専用の小型の暖房器具や暖房便座を使用しましょう!